

## 社会福祉法人ゆいのもり福祉協会の沿革と「ゆいのもり」の由来

### 【沿革】

- 1987・作業所準備会設立（月1回の準備会と年2回のバザーによる資金作り）  
準備会委員として家族、当事者、保健師、公民館職員、他市作業所職員が参加
- 1989・**最初の精神障害者共同作業所ゆいのもり社開所**（室内作業、料理、ワゴン）  
・ゆいのもり社 青梅市内のK社の会社清掃開始
- 1992・市内15の市民団体・障害者団体と共同の「みんなのバザー」を始める
- 1993・ゆいのもり社 事業拡大（昭島駅花壇管理、94年朝日町高齢者福祉センター清掃、社協ふれあいコーナー清掃、95年河内クリニック清掃）  
・**精神障害者共同作業所食工房ゆいのもり開所**（国産小麦によるパンの製造販売）
- 1994・公民館講座「地域で精神障害者が暮らすために」講師派遣
- 1995・食工房ゆいのもり 施設用給食にパン納品開始  
・多摩地区バレーボール大会で優勝（以後3年連続）  
・ゆいのもり賛助会スタート  
・食工房ゆいのもり 共同購入グループへパン納品開始
- 1996・ゆいのもり運営委員とメンバーの懇談会開催  
・市内の関係機関と運営委員会を作り、グループホーム太陽と風を開設  
・ゆいのもり社 メンバー有志と第1回海外旅行実施（グアム島）
- 1997・**精神障害者共同作業所ザ・サードゆいのもり開所** 昭島市役所に喫茶コーナーを開設  
10月 日替わりランチ開始
- 1998・食工房 天然酵母パンのオーガニック製法開始  
・地域家族会、グループホームと共催で連続市民講座を昭島市公民館にて行う  
・ザ・サードゆいのもりのメンバー2名都作業所連絡会主催の弁論大会で優秀第二席と秀作賞を受賞  
・ゆいのもり運営委員会 法人授産施設設立を目指すことを決定
- 1999・全作業所 看護実習生の受け入れ開始
- 2000・法人授産施設建設を実現するために都および昭島市との交渉を開始
- 2001・法人化 地元説明会開催し自治会役員の同意書をいただく  
・ゆいのもり社 クリーンサービス若葉から昭島市保健福祉センターの日常清掃受託
- 2002・9月 法人認可 ・10月 社会福祉法人ゆいのもり福祉協会法人登記
- 2003・4月 精神障害者通所授産施設食工房ゆいのもり開設（共同作業所食工房ゆいのもり開所）
- 2006・4月 **ゆいのもり社とザ・サードゆいのもりが法人の公益事業になる**
- 2007・7月 ゆいのもり社と食工房ゆいのもり ピップ物流株昭島センターにて作業開始
- 2008・4月 ゆいのもり福祉協会 昭島市保健福祉センターの日常清掃を受託
- 2010・4月 **障害者自立支援法の事業に移行する。**ザ・サードゆいのもり社（ゆいのもり社とザ・サードゆいのもりを合併）と食工房ゆいのもりの2事業所で就労移行支援事業と就労継続支援事業B型を実施
- 2010・4月 ザ・サードゆいのもり社の分場として、つつじが丘事業所開設
- 2012・4月 つつじが丘事業所が独立し、ゆいのもり田中町、ゆいのもりつつじが丘、食工房ゆいのもりの3事業所となる。
- 2015・4月 ゆいのもり相談支援センター開所

## 【ゆいのもりの由来】

**ゆい**…村落共同体の相互扶助制度を「結（ゆい）」と言いました。そこから、「困ったときには助け合おう」という意味で使っています。

**もり**…ゆいのもり社が開設された場所の昔の地名が「森の上」でした。そこから「もり」をいただきました。昔は大きな森があったんでしょうね。